

第 学年 外国語（英語）科 学習指導案

日時:令和 年 月 日 () 第 校時
 場所: 高等学校 年 組
 生徒: 名
 指導者: 高等学校 ○○○○

1. 教材

教科書 ○○ (出版社)
 単元 Lesson ○ タイトル

2. 指導について

(1) 生徒について (生徒観)

*単元で指導する指導事項における生徒の状況などを書く。

(2) 教材について (教材観)

*単元の内容、単元を取り上げる意義、今後の展開などを書く。

(3) 指導について (指導観)

*指導の力点、工夫、形態、その他の配慮事項などを書く。

3. 単元名

*どのような学習活動を行うことで、どのような資質・能力を育成するかなどを書く。

(例) 英語を聞いたり読んだりして、必要な情報、概要や要点、詳細を捉える。

4. 単元の目標及び評価規準

*各単元で取り扱う題材、言語の特徴や決まりに関する事項(言語材料)、当該単元の中心となる言語活動において設定するコミュニケーションを行う目的や場面、状況など、また、取り扱う話題や支援の程度などに即して設定することになる。

(1) 目標

(例) ユニバーサルデザインに関する説明を聞いたり読んだりして、概要や要点、詳細を捉えるとともに、その内容や言語材料を活用して自分の考えをまとめ、話したり書いたりして伝え合うことができる。

(2) 評価規準

(例) 「聞くこと」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 文章を聞き取るために必要となる【言語材料】を理解している。 (【言語材料】などを活用して、)【話題】についての【対話文等】を聞き取る技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 【目的等】に応じて、【話題】についての【対話文等】を聞いて、概要や要点、詳細を整理して捉えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 【目的等】に応じて、ユニバーサルデザインについての【対話文等】を聞いて、概要や要点、詳細を整理して捉えようとしている。

<p>*【言語材料】には、当該単元で扱う言語材料が入る。</p> <p>*【話題】には、当該単元を中心となる言語活動で扱う話題等が入る。</p> <p>*【対話文等】には、【話題】についての対話や説明、放送が入る。</p>	<p>*【目的等】には、単元を中心となる言語活動において設定するコミュニケーションを行う目的や場面、状況などを「〇〇のために」「〇〇するよう」等の形にして当てはめる。</p>	
---	---	--

5. 単元の指導と評価の計画（全 時間）

（例）

時間	ねらい（■）、言語活動（丸数字）	知	思	態	備考
1	<p>■単元のテーマに対する生徒の興味・関心を喚起するとともに、単元の目標を確認する。</p> <p>■単元のテーマに関する身近な情報を共有する。</p> <p>①身近なユニバーサルデザインの例を共有する。</p> <p>②国内外のユニバーサルデザインの事例を英語で紹介した動画を視聴し、各事例の目的を理解する。</p>	届し、一 けてね、齊 指導ら、に に即録に に生かす残 ことは徒す は毎評 時間動は 行の状 う況を 。見			<p>・単元を通して学習の振り返りは適宜行わせる。</p> <p>・〇以外では、他領域の評価を行うことも考えられる。</p>
2 5 4	<p>■教科書や関連する話題を扱った他教材から必要な情報を得たり、特定部分の要点を捉えたりする。</p> <p>①ユニバーサルデザインに関する対話文や説明文を聞いて、必要な情報（ユニバーサルデザインの基本的な考え方）を理解する。</p> <p>②教科書を読んで、特定部分の要点（ユニバーサルデザインの事例とその効果）を理解する。</p>				
5	<p>■単元で学習したことや、教師やALTから得た情報などを参考にして、自分のユニバーサルデザインのアイデアをまとめる。</p> <p>①ALTが考えたユニバーサルデザインとその効果に関する説明を聞いて、概要や要点を捉える。</p> <p>②教師が考えたユニバーサルデザインとその効果を説明した英文を読み、概要や要点、詳細を捉える。</p> <p>③ALTや教師の例を参考に、今後必要になると思うユニバーサルデザインを考え、語句レベルでメモを作成する。</p>		○	○	<p>・ワークシートを配布し、①の概要・要点、②の概要・要点・詳細の記載状況から「思考・判断・表現」を評価する。あわせて、「主体的に学習に取り組む態度」も評価する。</p>

	④③のメモを活用しながら、アイデアをペアで伝え合う。				
--	----------------------------	--	--	--	--

6. 本時の指導 時／全 時間

(1) 本時の目標

*単元の指導と評価の計画に基づき、本時のねらいの記載事項の文末を、「～する」から「～している」「～できる」とする。

(例) ■単元で学習したことや、教師やALTから得た情報などを参考にして、自分のユニバーサルデザインのアイデアをまとめている。

(2) 本時の展開

(例)

学習活動	指導上の留意点など	評価規準及び評価方法
<p>*生徒の立場で書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ALTが考えたユニバーサルデザインの説明を聞き、その効果についてキーワードをワークシートにメモする。(①) 	<p>*指導者の立場で書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ALTが自身の出身地にあるユニバーサルデザインについて、その効果などを、大型提示装置を用いて説明する。 	<p>記述の点検：ワークシート [思考・判断・表現]</p> <p>①ユニバーサルデザインについて、ALTの説明を聞き取り、その効果に関する概要や要点を表すキーワードをメモしている。</p>

(3) 教材、ワークシート、板書計画、座席表 等

※参考になる資料等

◎『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料 高等学校 外国語(令和3年8月)』
 国立教育政策研究所 https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r030820_hig_gaikokugo.pdf